

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

重要

令和元年度「貨物輸送事業者と荷主の連携等による運輸部門省エネルギー化推進事業補助金（使用過程車の省エネ性能維持推進事業）」では、実施状況、報告の際、診断データを標準形式（Excel・CSV・テキストまたはPDF形式）で提出する必要があります。

G-scan Tabでは、付属の顧客管理ソフトを使用することにより、PDF形式にて診断データ作成が可能となります。

G-scan Tab 診断データ作成手順

1.準備

I.ソフトウェアの起動



スタート画面の「G-scan Tab 顧客管理」を選択します

II.起動画面



G-scan Tab



顧客・車両
登録



顧客・車両
検索

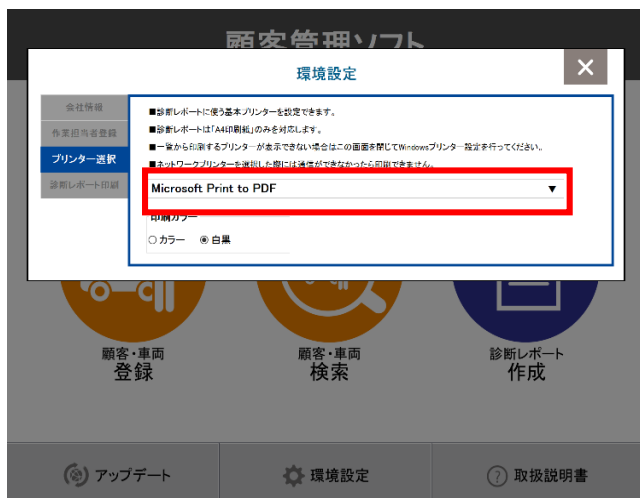


診断レポート
作成



①	顧客・車両登録	新たに顧客・車両情報の登録が行えます。
②	顧客・車両検索	既に登録されている顧客・車両の検索が行えます。
③	診断レポート作成	診断レポートの作成が行えます。
④	アップデート	顧客管理ソフトのアップデートを実行します。
⑤	環境設定	プリンターの設定、会社情報の設定が行えます。
⑥	取扱説明書	取扱説明書の閲覧が行えます。

III.プリンターの設定



⑤の環境設定選択し、「プリンター選択」で「Microsoft Print to PDF」を選択します

2.診断データ作成

I.車両データの登録

スタート画面の③「診断レポート作成」を選択し車両のデータ等を入力します

※補助事業で提出する診断データでは、診断日/車両番号または車体番号/車両型式がそれぞれ必須項目となっていますので、必ず入力してください

II.車両診断および診断結果の保存

「診断開始」を選択すると「G-scan Tab診断ソフト」が起動されます



G-scan Tab診断ソフトの「車両診断」から診断を進めていきます

※詳しい車両診断方法につきましては、「G-scan Tab」取扱説明書でご確認願います。

次へ



メーカー・車種・型式・エンジン型式・年式
を選択し、システムサーチまたはシステムを
選択します

自己診断を実行します



自己診断の診断結果をカメラのアイコンを選択し、保存します

※保存するファイル名の末尾には **_DTC** とする

データの保存完了後「G-scan Tab診断ソフト」を終了します

Ⅲ.保存データの読み込み

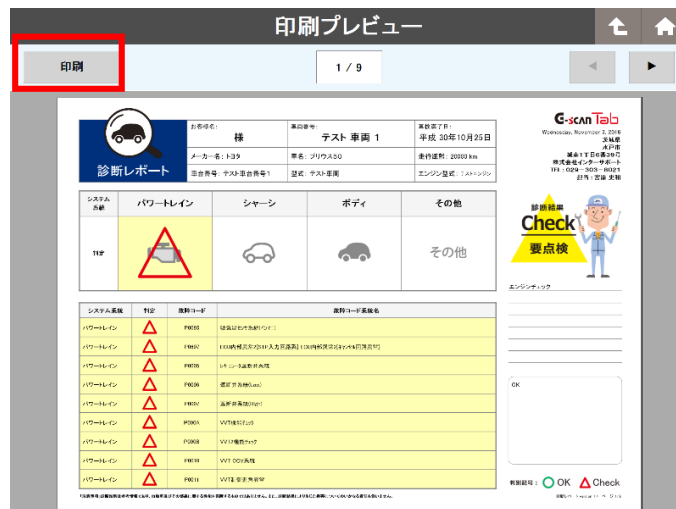


「顧客管理ソフト」に戻り、ファイル読込を選択し、
ポップアップ画面のファイル一覧から、該当車両の
ファイルを選択します

IV.診断データファイルの出力



DTCファイルが反映されていることを確認し、「印刷」を選択します



印刷プレビューの「印刷」を選択するとPDFファイルが作成されタブレット内に保存されます

診断データは、タブレット内の、[ドキュメントフォルダ]>[G-scan Tab顧客管理]>[診断レポート]の中にPDFファイルにて作成、保存されます

タブレットにmicroSDカード（お客様をご用意ください）を挿入し、PDFファイルで保存されたデータを、microSDカードに移動し外部に出力します

3.問い合わせ先



補助事業URL :

(<http://www.pacific-hojo.jp/scan/index.html>)

■診断データファイル提出方法・提出先等の補助事業全般についてのお問い合わせ

パシフィックコンサルタンツ株式会社 『陸上輸送省エネ推進事業事務局』

- ・メールアドレス : scan_hojokin@01.pacific-hojo.jp
- ・電話 : 03-5280-9501
- ・ファクシミリ : 03-5280-9502
- ・受付時間 : 平日9時～17時（12時～13時は除く）
※休業日／土曜・日曜・祝日・年末年始

■車両の診断方法・診断データファイル作成方法などについてのお問い合わせ

株式会社インターサポート

- ・電話 : 050-3390-9344
- ・受付時間 : 平日9時～18時
※休業日／土曜・日曜・祝日 **2019年12月10日まで**